

2020年10月22日

日本学術会議新会員候補の任命拒否について

美術評論家連盟

会長 林道郎

日本学術会議が第25期会員候補として推薦された方々のうち6人を菅義偉総理大臣が任命しなかったことを受けて、美術評論家連盟は、撤回と経緯説明を求めます。

日本学術会議が推薦した候補者を首相が説明もなく拒否することはあってはならないことであり、この問題は、憲法で保障されている学問・研究の自由への侵害に他なりません。さらに言論や表現の自由をも脅かすものです。私たちはこの問題を憂慮し、自らの問題として捉え、抗議の声を上げます。

私たちは、政府による日本学術会議への人事介入に強く抗議し、任命拒否の撤回とこの決定に至る経緯についての明確な説明を求めます。